



FRONT [前面]

11個の細身、可動するウイングバイナダーというスタイルに、この輝き、これらの組み合わせに強い親和性を感じてしまう読者は、年季の入ったガンダムファンだといえるだろう。



REAR [後面]



SIDE [側面]



12



Base  
(ベース履)

ベースとなった百方式(メガシキ)。後面のメガフライヤーを効果的に運用し、選手権の優勝チームと死闘を繰り広げた。

【煌式(ギラシキ)】

製作文/スドウ・シュンスケ

激戦区の西東京予選で優勝経験のある宮里学院高校、チームGマスター。今回はそのリーダー、スドウ・シュンスケ氏による新作ガンブラを紹介しよう。どこからどう見てもあの機体を想起させる細身のシルエット、そして外装の輝き。その誕生には、もう1人のビルダーの存在があったと言う。

1/144 SCALE PLASTIC KIT MODELED BY SHUNSUKE SUDDO

GILA-SHIKI



百万、煌煌と



# 百万、煌煌と

GILLA-SHIKI



■目周りに施された「煌」のマーキング。  
 ■目胸部分と腕部の動力パイプ、ワンポイントの赤がよく映える。  
 ■旧作新造したビームライフル。こちらも旧式の専用装備に近いデザインへと改められた。旧方式のそれと比べて小型化しているが、収束率と精度は向上している。  
 ■煌らしくも新しい、そんな不思議な気持ちにさせてくれる出で立ち。スドウ氏曰くこの煌式は、ガンバラバトルで使用することを前提としていないのだという。その理由はP6の記事を参照してほしい。



■旧方式と比べ装備が「シンプル」になっているが、その言葉は勘弁に打ち消す“ゴージャス”なカラーリングである。  
 ■胸部には運動性の高い実体弾兵器、バルカンを内蔵。そこから発せられるマズルフラッシュの反射で、装甲はより美しく輝くのだろう。  
 ■前方から腕関節を防護するフロントアーマーは、フラットな面構成も手伝って金のインゴットのようにも見える。  
 ■内部フレームを露出させた挑戦的な構造は煌式でも健在だ。  
 ■メガブレイヤーの中央部分を新規パーツに変更。あきらかに旧式然としたバックパックへと生まれ変わった。





“友人”に訊く

スドウ氏が文中で触れている百万式を制作したというビルダーの友人。名は伏せられていたが、編集部との徹底取材により、その人物の正体を突き止めることに成功！ 電撃で突撃インタビュー、余すところなくお届けしよう！

ビルダー-S.M氏(以下、S氏)はいもしもし、サカイですけど、え、ホビーホビーさん？ へ？ いきないんです。取材？  
編集部:煌式の仕上げは、あなたが行ったのですか？

S氏:……ああ、スドウはんの！ そーですそーです、あれワイの作業なんです。ふっふっふ、やっぱりわかりました？ しゃあないなー、あの仕上がりの実しさは、マはんの良い響にも引けを！……

編集部:(さえぎって)何故あの様な金色に？  
スドウ氏はビルダーとして己の自分を認めてく……

S氏:(さえぎって)どっかピカでカッコええからに決まってますやん！ スドウはんはちよっと地味なイメージあるから、ガンブラだけでも派手にしたろオモたんですわ〜。ホンマ、ワイの優しさはジャブロー基地よりも広くて深いっちゅうわ……

編集部:(さえぎって)スドウ氏に伝えたいことはありますか？

S氏:えらい気をつけてもってみたいやけど、煌式はスドウはんのものやから、あんま小難しく書えんと、ガンブラとはとにかく本気で楽しんだらええん！ て言うといってください。せやせや、それよりすーばーぶみな話しません？  
例えはガンプロのメイド……

編集部:(さえぎって)ありがとうございました。



百万、煌煌と  
GILLA-SHIKI



「ああ、スドウはんの！ そーですそーです、あれワイの作業なんです。ふっふっふ、やっぱりわかりました？ しゃあないなー、あの仕上がりの実しさは、マはんの良い響にも引けを！……」

ビルダー-S.M氏(以下、S氏)はいもしもし、サカイですけど、え、ホビーホビーさん？ へ？ いきないんです。取材？  
編集部:煌式の仕上げは、あなたが行ったのですか？  
S氏:……ああ、スドウはんの！ そーですそーです、あれワイの作業なんです。ふっふっふ、やっぱりわかりました？ しゃあないなー、あの仕上がりの実しさは、マはんの良い響にも引けを！……

煌式(ギラシキ)  
製作:スドウシロウスケ

煌式と書いてギラシキと読むこのガンブラは、以前ガンブラバトル選手権で私が使用していた機体、百万式(メガシキ)をベースとした新型です。どちらともギラシキとした名称ですが、こちらは姿もギラシキになっていきますね。

ご存じの方もおられるかも知れませんが、実のところ百万式は私の作品では無く、とある高名なビルダーの友人に依頼、製作してもらった選手権用のガンブラであり、私は百万式にして、あくまでも継続するファイターでしかありませんでした。

戦う役目を終えた百万式を、私は另内の意味も含めて、自らの手で修復作業を行うことにしました。初めてビルダーとして接した私は、友人が製作してくれたこの素晴らしいガンブラの素地に気が付き、それをより際立たせるための姿を想像しました。その想いの強さはやがて、修復から改修へと作業内容を変えていきました。

バトルでの使用を強く意識せず、シンプルに美しさを追求する。それは百万式のベースであるデルタガンダムデザイン面と重なった機体、百万式へのさらなる回帰であり、私なりに導き出した可能性のツラとして、その答えとなる新たなビルドが完成したのです。

カラーリングはベース機と同様のパレットを予定していましたが、百万式は特殊な対ビーム塗装が施されており、私では再現が不可能でした。遠方の友人へ再塗装の依頼を行うため、改修の報告と今までの感謝を記した手紙添えて発送したので……。

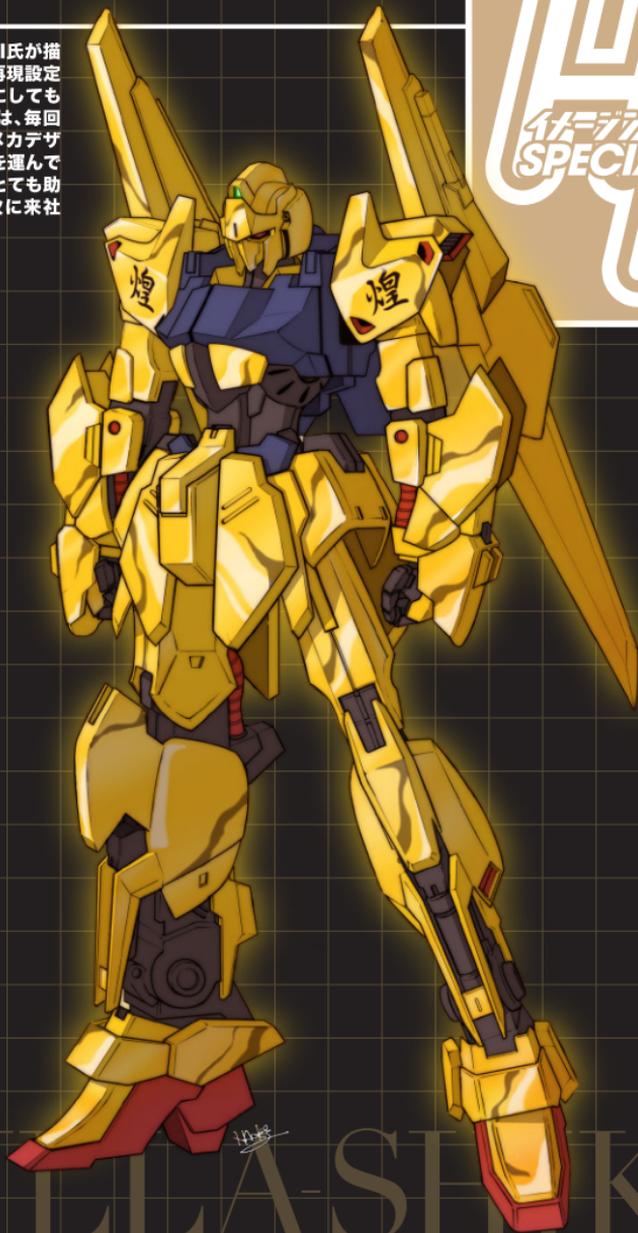
数週間後に届いた包の中には、私の想像が大きく超えられた姿。散らばったパーツは、私が想像していた煌式が取りまわっていました。このような仕上げを行ったのは、真意は分かりませんが、ビルダーとしての私の想いを認めて、新たな百万式に相応しい色と名前を添えてくれたのだとしたら、こんなに嬉しいことはありません。

■ 1 一体のガンブラとしてシンプルに美しさを追求した煌式。だからといって戦闘性能が劣っているわけではない。何故、そう言い切れるかといえば、撮影の合間に行ったガンブラバトルで私と編集者科のデルタプラスが、ep5のパンシム戦の如く粉砕されました。スドウ氏の操縦テクニックもさることながら、メガファイヤー分の粒子量が機体内部へ届いたことによって地力の強さが増した。そのような印象を受けた。くやしいです。

■ 2 片刃の日本刀を思わせる独特なビーム刃を形成するビームソード。粒子変容機能の変動値も向上している。



おなじみNAOKI氏が描いたスペシャル再現設定画を掲載。それにしてもウチの編集部には、毎回タイミング良くメカデザイナーさんが足を運んでいただけるのでとても助かっています。次に来社するのは誰だ!?



メカニック・デザイナー NAOKIによる  
描き起こし『再現設定画』公開!!!